

# まちが学び舎 Letter

“ふるさとから豊かな生き方を学ぶ”「ふるさと・キャリア教育プロジェクト」

2021.11.11

担当：学びの場クリエイター 西村



10月29日（金）

## 拳ノ川小学校1～6年生「つづり方集会」

これは拳ノ川小伝統の取り組みで、毎回2人ずつが作文を発表し、みんなで感想を話し合います。司会進行も子どもたちです。

りんたろうくんの「いもほり」、とうまくんの「大雨のたいけん」ともに、できごとの様子や自分が感じたことを、しっかり表現できていて、すばらしい作文と発表でした。（年に一度の自分の発表の日に向けて、たくさん準備をするのでしょね！）

さらに、聴く側のみんなの姿勢と、質問や感想を伝え合い、この話し合いを全員で「いい学びの時間」にしていることに、感動しました。特に次のようなことに、スゴイ！と思いました。

- ・ どんなところがよかったか、分かりやすかったか、理由がきちんと表現できること。
- ・ こうすればもっとよくなる、と応援の気持ちのこもった具体的なアドバイス。
- ・ その場で出る質問にも、きちんと自分の言葉でこたえられること。
- ・ 質問が分かりにくかったら、他の友達が言いかえて、みんなで分かり合おうとすること。
- ・ 同じ場面で自分だったらこう感じると、自分のこととして考えて、表現できていたこと。



6年生の「聴き方」がすばらしかったです☆

最後に先生が言われたように、「相手を大事にする聴き方」そして、「聴いてくれる人を大事にする話し方」を、みんなでやっぴいこう！という気持ちをたくさん感じました。これからも「つづり方集会」を通して、感じる力や表現する力を、どんどん育んでくださいね！



大事なことを、最初にみんなで確認するのがいいですね！



話す人は、聴いてくれる人へ。



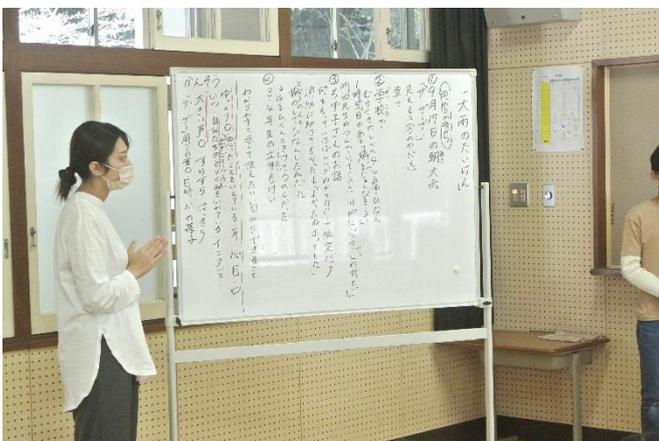
聴く人は、話している人へ。



感想、質問の時間が、とてもいいですね！



次々に、手があがっていました。



みんなの感性や表現が、いっぱい



先生も一緒にふりかえり。本当にいい時間です！